

LGBTQ+の課題と展望

3月9日 土

- 講演：13:00～16:00 (開場12:00)
- 場所：関東学院大学 横浜・関内キャンパス
テンネー記念ホール
横浜市中区万代町1-1-1

2023年6月に「LGBT理解増進法」が施行されました。「全ての国民が安心して生活できるよう留意する」との内容が盛り込まれたことに対し、国会審議過程でも賛否が分かれ、当事者や支援団体からは批判の声も上がる中、成立した経緯があります。同年7月には、性同一性障がいを持つ国家公務員の職場トイレ使用を制限した国に対し違法とする最高裁判決が下りました。

こうした中、自治体でパートナーシップ制度を創設する動きや、企業におけるLGBT対策も進みつつあります。さらには、今後教育現場での対応も必須となることも想定されます。

このような現状を踏まえ、2022年に包括連携協定を締結しました神奈川県弁護士会の協力のもと「LGBTQ+の課題と展望」をテーマに、各界で深くかかわっている識者により議論を深め、広く発信することを目的に本シンポジウムを開催いたします。

基調講演



トランスジェンダーをめぐる
「未来」を懸けた争い

群馬大学情報学部

高井ゆと里 准教授

プロフィール 群馬大学准教授。専門は西洋哲学、生命倫理学。近年は生殖をめぐる倫理学などを研究。訳書にジョン・フェイ「トランスジェンダー問題」、共著に「トランスジェンダー入門」など。

タイムテーブル

- 13:00～13:10 開会挨拶
関東学院大学 小山巖也学長
- 13:10～13:15 挨拶
神奈川県弁護士会 島崎友樹会長
- 13:15～14:05 基調講演
群馬大学情報学部 高井ゆと里准教授
- 14:15～15:50 パネルディスカッション
- 15:50～15:55 閉会挨拶
関東学院大学法学会 出石稔会長

パネルディスカッション

テーマ LGBTQ+の課題と展望

パネリスト	パネリスト	パネリスト	パネリスト	コーディネーター
				
群馬大学情報学部 高井ゆと里准教授	関東学院大学 法学部 吉田仁美教授	合同会社 NOMB 永田龍太郎代表	ENEOS 株式会社 人事部勤務グループ 高見沢昌代氏	神奈川県弁護士会 太田啓子弁護士

下記URL または二次元コードより
「Peatix」へアクセスし、
3月1日(金)までに、お申し込みください。
<https://lgbtqplus-kgu.peatix.com/>



K G U 関東学院大学
KANTO GAKUIN UNIVERSITY

連絡先：関東学院大学 学部庶務課

Tel 045-306-9333 Fax 045-306-9133

メール：kannaishomu@kanto-gakuin.ac.jp

主催：関東学院大学・関東学院大学法学会

後援：神奈川県弁護士会